

適応教室「ゆっくらす」における学習発達障害児のための 体験型科学実験教室の実施

日 時 令和2年2月21日（金）10：15～11：45

場 所 常盤館3階集会室

参加生徒 7名

適応教室「ゆっくらす」は、旭川市教育委員会が常盤公園内常盤館（旧青少年科学館）に設置している、授業活動や学生生活が送れず、しかも各学校に設置されている支援学級にも通えないような児童・生徒のための通学施設である。

旭川医大教員3名、旭川医大名誉教授2名、および旭川医大医学科2、3年生学生6名によって、8種類の実験ブースを出展した。

各ブースタイトルと担当は下記のとおりである。

この日が中学校の試験日と重なり、そちらに行った生徒も多かったため、参加生徒は7名に留まった。生徒たちは、友人同士で、あるいは「ゆっくらす」教員やボランティアと一緒に各ブースを回った。スタンプラリーを実施したため、参加生徒の多くは全てのブースを回り、熱心に各実験や体験に取り組んでいた。

記

出展ブースタイトルおよび担当

- ・マウスも学習するよ—— 林要喜知医大名誉教授
- ・森林浴体験—— 中村正雄医大名誉教授
- ・味覚かく乱物質体験—— 人見淳一旭川医大助教・学生
- ・ビタミンCの定量—— 津村直美旭川医大助教・学生
- ・指の毛細血管観察—— 春見達郎旭川医大助教・学生
- ・サモグラフィ写真館—— 学生アルバイト
- ・音楽療法体験—— 内島みのり医療センター看護師・学生
- ・草木染体験—— しらかば作業所
- ・受付・統括—— 春見達郎旭川医大助教

わくわくサイエンス in ゆっくりらす 企画実行委員
 旭川医科大学解剖学講座（顕微解剖）助教 春見達郎
 旭川医科大学病理学講座（主要病理）助教 人見淳一
 旭川医科大学生命科学 助教 津村直美

わくわくサイエンス in ゆっくりらす 学生ボランティア
 医学科3年 森山杏菜、八柳周
 医学科2年 加藤大貴、堀寛治、椎名真吾、
 秋田谷悠佑

